報道関係各位

2026 年 11 月 17 日
株式会社 Groovement

【2026 年版】
フリーコンサル向け案件紹介サービスカオスマップを公開
―50 サービスを特徴別に 5 領域へ体系化―

プロフェッショナルの新たな挑戦を支援する株式会社 Groovement（本社：東京都渋谷区、代表取締役：浴野真志）は、フリーランスのコンサルタント向けに案件紹介を行う主要マッチングサービス・プラットフォームを独自調査・分類した「フリーコンサル向け案件紹介サービス カオスマップ 2026（全 50 サービス）」を公開いたしました。

近年、コンサルタントの独立志向の高まりや企業の外部高度人材活用の進展を背景に、フリーコンサル向け案件紹介サービスは急速に多様化しています。

一方で、各サービスの特徴や強みが外部から把握しにくく、「自身の専門性に適したサービスが分からない」という課題も生じています。

こうした状況を受け、フリーランスのコンサルタントが自身の専門領域や希望する働き方に合わせて最適なパートナーを選択できるよう、市場の主要 50 サービスを整理・可視化いたしました。



■「フリーコンサル向け 案件紹介サービス カオスマップ 2026」公開の背景

働き方の多様化やプロフェッショナル人材の流動化を背景に、大手コンサルティングファームから独立するコンサルタントが増えています。
それに伴い、案件紹介エージェントやマッチングプラットフォームも急増し、提供価値やカバー領域の分化が進んでいます。

当社が 2026 年 10 月に実施した「第 5 回フリーコンサル実態調査」(対象:フリーランスコンサルタント 100 名)では、案件の獲得経路として「仲介エージェント経由」が 66%と最多となり、エージェントやプラットフォームがフリーコンサルにとって欠かせないインフラであることがわかりました。
また、現在従事している案件の発注元(複数回答)では、「事業会社(直受け)」が 69%で最多となり、「コンサルティングファーム」の 56%を上回りました。
前回までは「コンサルティングファーム」が首位でしたが、今回、事業会社が外部人材を直接活用する動きが強まっていることがうかがえます。

一方で、サービスの急増により、コンサルタント側では「どのサービスが自身の強みに合っているのか分かりづらい」という声が上がり、企業側でも「自社の課題解決にどのプラットフォームを活用すべきか判断がつかない」という課題が生じています。
従来のようにコンサルファームへ一括で依存するのではなく、事業会社が主導権を持って外部の専門人材を柔軟に活用するためには、サービスごとの特徴や強みの可視化が不可欠です。

そこで当社は、コンサルタントが志向に合った案件と出会え、企業側もプロジェクトの課題やフェーズに応じた人材を無駄なくアサインできるよう、主要 50 サービスを 5 つの領域に整理したカオスマップを作成・公開しました。

■カオスマップの分類カテゴリー（5 領域・全 50 サービス）

本カオスマップでは、案件のテーマ性や稼働形態、マッチングの仕組みなどに基づき、以下の 5 つに分類しています。

1.　総合型エージェント（幅広い分野のコンサル案件を取り扱うサービス）

戦略、業務、IT、人事など多岐にわたるテーマを網羅的に扱い、多様な業界・規模のプロジェクトを保有するサービス群。

2.　戦略・事業開発・上流（戦略立案や事業構想の経験を活かすサービス）

新規事業開発、中期経営計画策定、M&A・PMI 支援など、企業の経営直下・最上流工程

に特化した高単価案件が中心のサービス群。当社が運営する「Strategy Consultant Bank」も本領域に該当します。

3.　IT・DX・テクノロジー（DX 構想・IT 戦略・変革の推進が中心のサービス）
企業のデジタル変革（DX）推進、基幹システム刷新（SAP 等）、IT グランドデザイン策定などを専門に扱うサービス群。当社が運営する「IT Consultant Bank」も本領域に位置づけられます。

4.　領域特化・プラットフォーム型（専門性や企業とのつながり方で選べるサービス）
PMO 特化、特定業界特化、あるいはダイレクトスカウトや公募形式など、独自のプラットフォーム構造や専門性を持つサービス群。

5.　顧問・副業・スポット相談（経営伴走・低稼働などの案件に特化したサービス）
週 1〜2 日稼働、月数時間のスポットアドバイザリー、社外役員・顧問など、低稼働やスキマ時間を活用して参画できるサービス群。

■カオスマップの引用・転載について
本カオスマップをご使用いただく場合は、引用元として「Strategy Consultant Bank」（https://strategyconsultant-bank.com/）または「IT Consultant Bank」（https://itconsultant-bank.com/）へのリンク設置をお願いいたします。

※ロゴ・サービス名の掲載に問題がある場合は、お手数ですがお問い合わせ先までご連絡ください。

■株式会社 Groovement 代表取締役 浴野 真志 コメント
フリーコンサル市場の拡大に伴い、エージェントやプラットフォームの選択肢が広がった一方で、コンサルタント・企業の双方が最適なパートナーを見極める難易度も上がっています。

当社が提唱する『コンサルティング 4.0（企業主導型）』の時代において、企業には従来の“丸投げ”やブラックボックス化した高コスト構造から脱却し、自社の課題に必要なプロフェッショナルを主体的に見極め、賢く使いこなす姿勢が求められています。
同時に、独立したコンサルタントにとっても、自身の専門性が正当に評価され、やりがいを持って力を発揮できる環境選びが欠かせません。

今回のカオスマップが、フリーランスの方々にとっては自律的なキャリアを切り拓く指針となり、事業会社にとってはプロジェクトを前進させる最適な外部リソースを主体的に選

び取るための手引きとなることを願っています。
双方が対等かつ透明性の高いパートナーシップを結び、互いの価値を高め合える協業の未来を、当社はこれからも支援してまいります。

■株式会社 Groovement 運営サービスについて

・　Strategy Consultant Bank（SCB）：https://strategyconsultant-bank.com/
厳しい審査を通過したフリーランスの経営コンサルタントと、経営コンサルタントを活用したい企業をつなぐマッチングサービスです。招待制を軸としつつ、主に外資系コンサルティングファームでのご経歴がある方にご登録いただいています。

・　IT Consultant Bank（ICB）：https://itconsultant-bank.com/
フリーランスの IT・SAP コンサルタントと企業をつなぐマッチングサービスです。大手の IT コンサルファームや SIer 出身の優秀なコンサルタントが多数在籍しており、IT 戦略策定、設計、DX 伴走、実装・運用支援といった幅広い領域でご支援させていただきます。

■カオスマップ作成概要

・　調査名称：フリーコンサル向け 案件紹介サービス カオスマップ 2026
・　調査主体：株式会社 Groovement
・　調査手法：株式会社 Groovement によるデスクトップリサーチ
・　調査実施日：2026 年 10 月 26 日
・　掲載サービス数：50 サービス
※掲載位置は編集上の分類に基づくものです。ロゴの著作権は各権利者に帰属します。

■株式会社 Groovement について

会社名：株式会社 Groovement
代表取締役：浴野 真志
住所：東京都渋谷区神南 1 丁目 23-14
設立：2021 年 2 月

事業内容：

1. フリーランスコンサルタント向けの案件紹介マッチングサービスの運営
    - Strategy Consultant Bank：https://strategyconsultant-bank.com/
    - IT Consultant Bank：https://itconsultant-bank.com/
2. ハイクラス×DX 特化のコンサル・スタートアップ転職支援
    - Groovement Agent：https://groovement-agent.com/

3.　経営コンサルティングサービスの提供

・ Groovement Consulting

会社 HP：https://groove-ment.com/

■お問い合わせ先

広報担当

Tel：03-4500-1800

E-mail：info@groove-ment.com